

アルカスSASEBO  
開館20周年記念事業

アルカス演劇さーくる  
みんなでつくる  
「佐世保の物語」プロジェクト  
（脚本・演出）  
宮原清美（演出家・佐世保出身）

佐世保「ニノマチ」では、何も特別なことは起こりません。

# 町が 佐世保の 物語



9月25日(土) 18:30開場 | 26日(日) 13:30開場  
19:00開演 | 14:00開演  
アルカスSASEBO イベントホール  
【日時指定・自由席】大人2,000円 学生1,000円

前売券取扱  
アルカスSASEBO、チケットぴあ(Pコード506-149)  
ローソンチケット(Lコード81471)、イープラス(<https://eplus.jp>)

アルカスクラブ会員・一般プレイガイド  
同時発売 6月26日(土)

※この公演は、アルカスSASEBO開館20周年記念事業として令和3年2月27日(土)・28日(日)に予定していた「佐世保の物語(仮)」の振替公演です。  
※未就学児のご入場はご遠慮いただきます。 ※学生券(小〜大学生)は購入時及び入場時に学生証の提示をお願いする場合がございます。  
※やむを得ず公演が中止または延期、出演者や内容などが変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

〈主催・お問合せ〉アルカスSASEBO(第2・4水曜日 休館)  
TEL 0956-42-1111 <https://www.arkas.or.jp>  
〈後援〉佐世保市、佐世保市教育委員会



文化庁文化芸術振興費補助金  
(劇場・音楽堂等機能強化推進事業)  
独立行政法人日本芸術文化振興会

演劇さーくる



Facebook



Twitter



Instagram

私達は、アルカスSASEBOの文化事業への協賛を通して地域文化の振興を支援するオフィシャルパートナーです。





アルカスSASEBO開館20周年記念公演として、オリジナル作品『わが町 佐世保の物語』を上演します。

2020年3月に出演者を募集、4月から稽古を開始し、2021年2月に上演予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、延期が決定。感染症対策を講じながらお芝居のための基盤づくりに取り組んできました。2021年4からは9月の上演を目指した本格的な稽古が始動。佐世保市近郊の小学生から80代の老若男女34名が日々稽古に励んでいます。お芝居には30名を超えるキャラクターが登場。もしかしたらアナタに近いキャラクターに出会えるかもしれません。また、過去と現在の佐世保と、お芝居の中の佐世保がシンクロする不思議な感覚を体験できます。演劇好きの方も、観劇初体験の方も、どなたでも楽しんでいただける作品です。

# わが町 佐世保の 物語

## キャスト

伊藤菜の花、梅原凱斗、川内野智美、木竹広賢、黒木みどり、古瀬小百合  
児玉真信、柴田静香、須加崎照子、須藤智美、田中來未、田中宏闊、富永充宣  
豊永圭子、永江義一、中村智恵、永元早弥香、西川晃輔、長谷部彩花、長谷部美貴  
長谷部涼歌、細田匠馬、本城容子、松永亜也、松永敬子、松本星華、溝本剛士  
道下碧、道下克奈子、道下茉莉子、宮本由香、森元桜マリー、八汐亜美、吉野緋葉

## スタッフ

脚本・演出／宮原 清美 (みやはら きよみ)



佐世保市生まれ(佐世保北高等学校出身)。九州大谷短期大学 国文学科 演劇放送コース(現・演劇放送フィールド)卒業。福岡の劇団「空間再生事業 劇団GIGA」に所属し国内公演・韓国公演にメインの俳優として出演。その後、拠点を東京へと移し現在はフリー。各地の劇場や市民の方々と演劇で繋ぐワークショップでファシリテーターとしても活躍している。また、演技トレーナーとして若手俳優や声優の育成も務める。これまでにアルカス演劇さーくるのワークショップ講師、2018年アルカス演劇さーくる×吟ムツの会「マグノリアの花たち」の演出を務める。2020年より「宮守乙十葉」名義でも活動している。

演出助手・振付／真崎 千佳      演出助手・歌唱指導／中野 順子  
楽曲制作・編曲／藤木 和人      舞台制作／有限会社 西九州舞台  
制作／アルカスSASEBO

## 〈あらすじ〉

市役所職員・坂中イチ子(通称さかなちゃん)は、町づくり事業の一環として「わが町 佐世保の物語」という舞台を制作することになった。事業担当とはいえ、演劇なんてやったことない!しかも「ニノマチ」で参加者をどうやって集めたらいいかわからない。困り果てたイチ子にひと筋の光が。佐世保の歴史ある郷土玩具「佐世保独楽」の佐世保こまごま屋の四代目が「町の為なら」と人を連れてきてくれたのだ。出演者が決まり一安心かと思つたのもつかの間、なかなか創作は進まない。しかも招聘した一流演出家は……なんとトンでもない演出家だった!? 日常の中でも様々な問題を抱える出演者とともに成長していくイチ子。果たして無事に舞台の幕は上がるのか?架空の町「佐世保ニノマチ」を舞台に、住まう人と町にスポットをあて、見ている人も参加したくなるザッツエンタメ作品。みんなで作る佐世保の物語プロジェクト「わが町 佐世保の物語」



稽古の様子



台本読みの様子



佐世保独楽回しの練習

演劇さーくる

アルカスSASEBO 〒857-0863 長崎県佐世保市三浦町2-3  
TEL0956-42-1111 FAX0956-24-0051



JR

福岡←(約110分)→佐世保駅  
長崎←(約90分)→佐世保駅 ※佐世保駅から徒歩約3分

バス

福岡←(約120分)→佐世保  
長崎←(約90分)→佐世保

車

西九州自動車道 佐世保みなとICから約5分  
佐世保中央ICから約5分